

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 1 月 16 日 (2020.1.16)

【公開番号】特開 2019-54946 (P2019-54946A)
 【公開日】平成 31 年 4 月 11 日 (2019.4.11)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-014
 【出願番号】特願 2017-180158 (P2017-180158)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 8 B

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 2 日 (2019.12.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域が形成された遊技盤と、
 前記遊技領域に設けられた入賞口と、
 前記遊技領域に対して遊技媒体を発射する発射手段と、
 前記入賞口への前記遊技媒体の入球を検出する検出手段と、
 遊技動作の進行制御を行う制御手段と、を備え、
 前記制御手段は、

遊技者に有利な遊技状態に当選させるか否かの確率に関する設定値を操作に基づき設定する設定手段と、

前記検出手段からの入力信号を管理する入力管理処理を行う入力管理手段と、

前記設定値の設定操作を受け付ける設定操作受付中状態においては、前記発射手段による前記発射を不能とし前記入力管理手段による前記入力管理処理が行われなようにし、前記設定値の設定操作完了後において、前記発射を許可し前記入力管理処理が行われようにする設定操作対応処理手段と、を有する

遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

設定値を操作に基づき設定可能な遊技機においては、設定値の設定操作を受け付ける設定操作受付中状態において、遊技動作が進展しない状態となる。

本発明は上記事情に鑑み為されたものであり、設定値を操作に基づき設定可能な遊技機において、処理負担軽減を図ることを目的とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明に係る遊技機は、遊技領域が形成された遊技盤と、前記遊技領域に設けられた入賞口と、前記遊技領域に対して遊技媒体を発射する発射手段と、前記入賞口への前記遊技媒体の入球を検出する検出手段と、遊技動作の進行制御を行う制御手段と、を備え、前記制御手段は、遊技者に有利な遊技状態に当選させるか否かの確率に関する設定値を操作に基づき設定する設定手段と、前記検出手段からの入力信号を管理する入力管理処理を行う入力管理手段と、前記設定値の設定操作を受け付ける設定操作受付中状態においては、前記発射手段による前記発射を不能とし前記入力管理手段による前記入力管理処理が行われないようにし、前記設定値の設定操作完了後において、前記発射を許可し前記入力管理処理が行われようにする設定操作対応処理手段と、を有するものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

これにより、設定操作受付中の状態、すなわち遊技媒体が発射不能とされて遊技動作が進展しない状態において、無闇に入賞に係る入力管理処理が行われることがない。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、設定値を操作に基づき設定可能な遊技機において、処理負担軽減を図ることができる。